

# 安全データシート

XL-ECL for Western

FILE NO.: SDS-0021-JP

SDS DATE: 2023/04/01

## 1: 製品及び会社情報

製品名: XL-ECL for Western  
製品番号: BW-2030, BW-2031

会社名: 株式会社ファーマフーズ  
住所: 〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番地49

〈緊急連絡先〉 月曜～金曜、午前9時～午後5時  
担当部署: バイオメディカル部 アプロサイエンスグループ  
住所: 徳島県徳島市南末広町4-53 エコービル4階  
電話番号: 088-678-6372  
FAX 番号: 088-678-6373

## 2: 危険有害性の要約

### GHS 分類

生殖毒性: 区分 1B

### GHS ラベル要素



危険

### 危険有害性情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

### 注意書き

#### 安全対策

使用前に取扱説明書入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

#### 応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

#### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

## 3: 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

### A 液 (ルミノール溶液)

化学名	重量パーセント	化審法官報公示番号	安全労働衛生法	Cas No.
ホウ酸	>0.3, <1	(1)-63	公表	10043-35-3
ルミノール	非公開	-	-	521-31-3

### B 液 (過酸化水素溶液)

化学名	重量パーセント	化審法官報公示番号	安全労働衛生法	Cas No.
ホウ酸	>0.3, <1	(1)-63	公表	10043-35-3
過酸化水素	< 0.1	(1)-419	公表	7722-84-1

記載なき成分は、危険有害性区分に寄与せず、国内法令によって情報伝達が求められる物質ではありません。

# 安全データシート

XL-ECL for Western

FILE NO.: SDS-0021-JP

SDS DATE: 2023/04/01

## 4: 応急処置

眼に入った場合  
皮膚に付着した場合  
吸入した場合  
飲み込んだ場合

清浄な水で数分以上洗眼し、医師の診断を受ける。コンタクトレンズを外す。  
直ちに汚染された衣服や靴を脱ぎ、接触部を多量の水で洗浄する。  
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診察/手当を受けること。  
直ちに新鮮な空気のある場所に移し、保温、安静に努め、医師の診断を受ける。  
口をすすぎ、直ちに医師の診断を受ける。  
もし意識のない場合は、水を与えたり、吐かせたりしてはならない。

## 5: 火災時の措置

消火方法  
消化剤

燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。  
初期消火では、水噴霧・消火器にて消火する。  
大規模火災の際には泡消火器などを用いて空気を遮断するのが有効。  
水、粉末、泡、炭酸ガス等

## 6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置  
作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入したりしないようにする。

環境に対する注意事項  
漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起さないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材  
少量の場合、乾燥砂、土、適切な吸収剤などに吸収させて、密閉できる空容器に回収する。  
大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。

## 7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い  
保管

容器に過度の衝撃を加える、転倒させる、落下させる、又は引きずるなどの粗暴な扱いをしない。  
適切な保護具を使用し、眼、皮膚、着衣への接触を避ける。  
屋内作業場における取扱場所では、局所排気装置を使用する。  
直射日光を避け、密栓して保管する。

## 8: ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度 (日本産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
ホウ酸	未設定	未設定	TWA 2 mg/m3 (I) STEL 6 mg/m3 (I)
ルミノール	未設定	未設定	未設定
過酸化水素	未設定	未設定	TWA 1 ppm

設備対策  
保護具

屋内作業場で使用する場合は発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。  
保護眼鏡、ゴム手袋、防護マスク、長袖作業衣

## 9: 物理的・化学的性質

形状  
色  
臭い  
pH  
融点  
引火点  
自然発火温度  
比重

液体  
A液: 無色～薄い黄色、B液: 無色  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし

## 10: 安全性及び反応性

安定性  
避けるべき条件  
危険有害な分解生成物

通常条件下では安定。  
情報なし。  
知見なし。

# 安全データシート

XL-ECL for Western

FILE NO.: SDS-0021-JP

SDS DATE: 2023/04/01

## 11: 有害性情報

### 急性毒性

Chemical Name	経口毒性	経皮毒性	吸入毒性
ホウ酸	ラット LD50 2660 - 5140 mg/kg	ウサギ LD50 >2000 mg/kg	知見なし
ルミノール	知見なし	知見なし	知見なし
過酸化水素	ラット LD50 805 mg/kg (70%溶液)	ウサギ LD50 690 mg/kg (90%溶液)	ラット LC50 2000 mg/m <sup>3</sup> /4H (1438 ppmV/4H) (蒸気) マウス LC50 0.46 - 1.00 mg/L/4H (エアロゾル)

健康への潜在的な影響	眼	知見なし
	皮膚	知見なし
	吸入	知見なし
	経口摂取	知見なし
	発がん	知見なし
	変異原性	知見なし
	生殖毒性	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
	感作	知見なし

## 12: 環境影響情報

### 生態毒性

Chemical Name	魚毒性
ホウ酸	藻類 (Pseudokirchneriella subcapitata) ErC50/72H 290 mg/L 甲殻類 (オオミジンコ) LC50/48H 133 mg/L 魚類 (ギンザケ) LC50/96H 447 mg/L 魚類 (ニジマス) NOEC/87D 2.1 mg/L
ルミノール	知見なし
過酸化水素	藻類 (ニッチア) EC50/72H 0.85 mg/L 藻類 (クロレラ) NOEC/72H 0.1 mg/L 甲殻類 (オオミジンコ) EC50/24H 2.3 mg/L

移動性	利用可能な情報はない。
生物分解	利用可能な情報はない。
生体蓄積	利用可能な情報はない。

## 13: 廃棄上の注意

現地の法規に従って内容物/容器を廃棄すること。

## 14: 輸送上の注意

正式輸送品目名	輸送規制上、危険とは分類されていない
危険有害性クラス	なし
国連番号	なし
国連分類	なし
海洋汚染物質	なし

## 15: 適用法令

化審法	非該当
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険/有害物 ホウ酸(別表第9の544) 名称等を通知すべき危険/有害物 ホウ酸(別表第9の544)
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
化学物質管理促進法	非該当
大気汚染防止法	有害大気汚染物質 ホウ酸
水質汚濁防止法	有害物質 ホウ酸 法令番号 24: 海域以外 C 10mg/liter, 海域 C 230mg/liter

## 16: その他の情報

- \* 本データシートは試薬としての一般的な取扱いを前提に記載しており、試薬以外での取扱いや大量の取扱いに関しては考慮されていないことがあります。
- \* 本データシートはすべての情報を網羅しているものではありません。
- \* 本データシートの内容は追加又は訂正されることがあります。
- \* 本データシートは安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。
- \* 特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください。

End of Safety Data Sheet